

平成 28 年 7 月期

## 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

平成 28 年 7 月 28 日  
横浜市健康福祉局健康安全課  
TEL045(671)2463  
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課  
TEL045(370)9237

### 今月のトピックス

- ヘルパンギーナの流行警報が発令されました。
- 流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎の報告が例年より多い状態が続いています。
- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が続いています。

### 全数把握の対象

#### 〔7 月期に報告された全数把握疾患〕

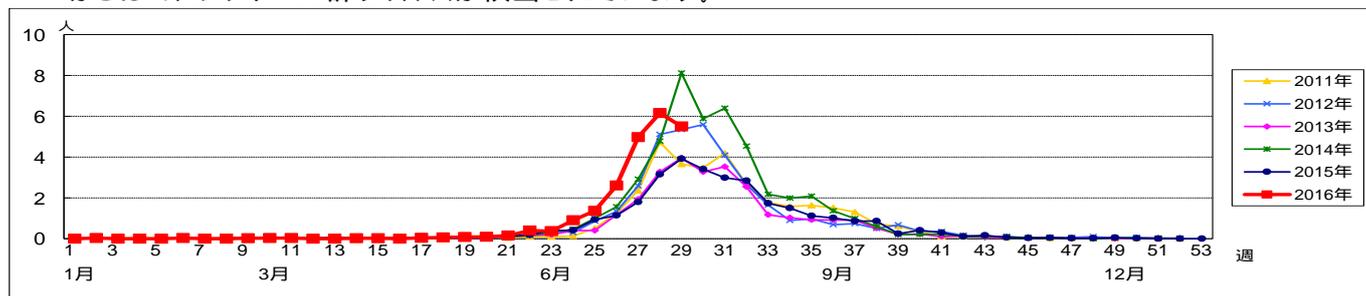
細菌性赤痢	1 件	急性脳炎	4 件
腸管出血性大腸菌感染症	14 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 件
E 型肝炎	1 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	3 件
A 型肝炎	1 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件
デング熱	1 件	侵襲性肺炎球菌感染症	4 件
レジオネラ症	4 件	水痘(入院例に限る)	1 件
アメーバ赤痢	3 件	梅毒	6 件
ウイルス性肝炎	1 件	風しん	1 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4 件	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 件

- 細菌性赤痢:1 件の報告があり、ベトナムでの経口感染が推定されています。
- 腸管出血性大腸菌感染症:14 件の報告があり(うち 5 件は無症状病原体保有者)、いずれも O157 でした。4 件は同居家族です。
- E 型肝炎:1 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- A 型肝炎:1 件の報告があり、国内での経口感染が推定されています。ワクチン接種歴は確認できませんでした。
- デング熱:1 件の報告があり、インドネシアでの感染が推定されています。
- レジオネラ症:4 件の肺炎型の報告があり、いずれも感染経路等不明でした。
- アメーバ赤痢:3 件の報告があり、1 件は異性間の性的接触、2 件は感染経路等不明でした。
- ウイルス性肝炎:1 件の B 型の報告があり、国内での性的接触によるものと推定されます。ワクチン接種歴は確認できませんでした。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:4 件の報告があり、うち 2 件は医療器具等関連感染、1 件は以前の保菌と推定され、1 件は感染経路等不明でした。
- 急性脳炎:4 件の乳幼児の報告がありました。1 件はアデノウイルス疑い、3 件は病原体不明です。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症:A 群が 1 件報告され、接触感染または創傷感染が推定されています。
- 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む):3 件の報告があり、うち 1 件が AIDS、2 件が無症状病原体保有者でした。感染経路は、同性間の性的接触が 2 件、感染経路等不明が 1 件でした。
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症:1 件の報告があり、ワクチン接種歴は確認できませんでした。
- 侵襲性肺炎球菌感染症:4 件の報告があり、うち 1 件はワクチン接種歴が確認されましたが、3 件についてワクチン接種歴は確認できませんでした。
- 水痘(入院例に限る):高齢者の報告が 1 件ありました。ワクチン接種歴は確認できませんでした。
- 梅毒:6 件の報告(早期顕症梅毒 期 2 件、早期顕症梅毒 期 4 件)があり、うち 5 件が国内感染例で、1 件は感染地域不明でした。
- 風しん:小児の報告が 1 件で、ワクチン接種歴がありました。
- 薬剤耐性アシネトバクター感染症:高齢者の報告が 1 件ありました。感染経路等不明でした。

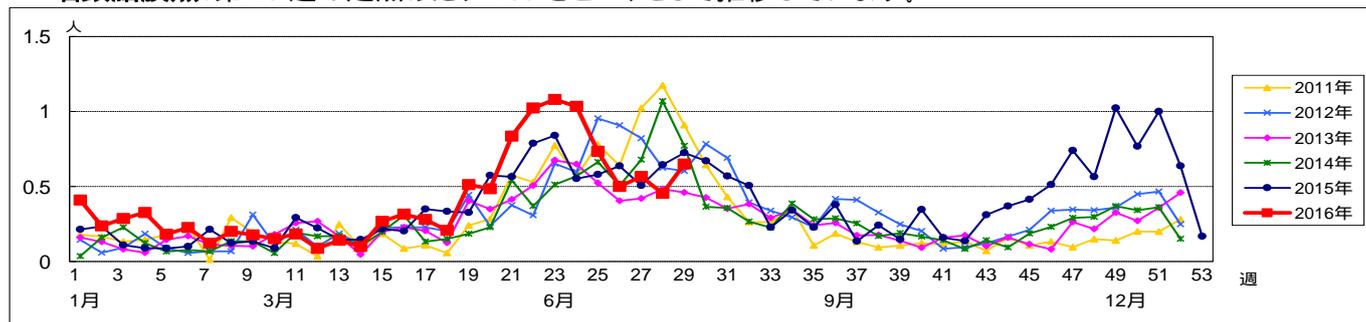
## 定点把握の対象

平成 28 年 週 - 月日対照表	
第 26 週	6 月 27 日 ~ 7 月 3 日
第 27 週	7 月 4 日 ~ 10 日
第 28 週	7 月 11 日 ~ 17 日
第 29 週	7 月 18 日 ~ 24 日

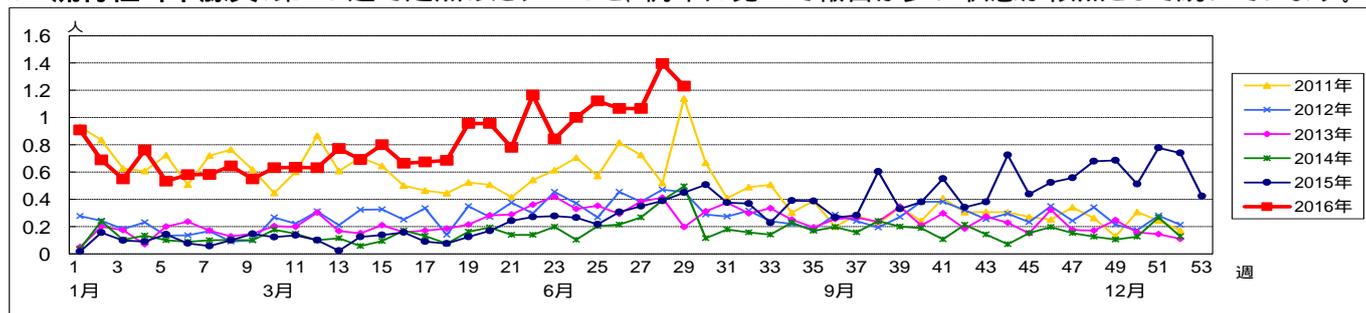
- 1 **ヘルパンギーナ**:第 28 週にて市全体で定点あたり 6.15 となり、流行警報発令基準値(6.00)を上回りました(終息基準値は 2.00)。第 29 週は 5.49 と、例年と比較して報告が多い状態となっています。市内の患者からはコクサッキーA 群ウイルスが検出されています。



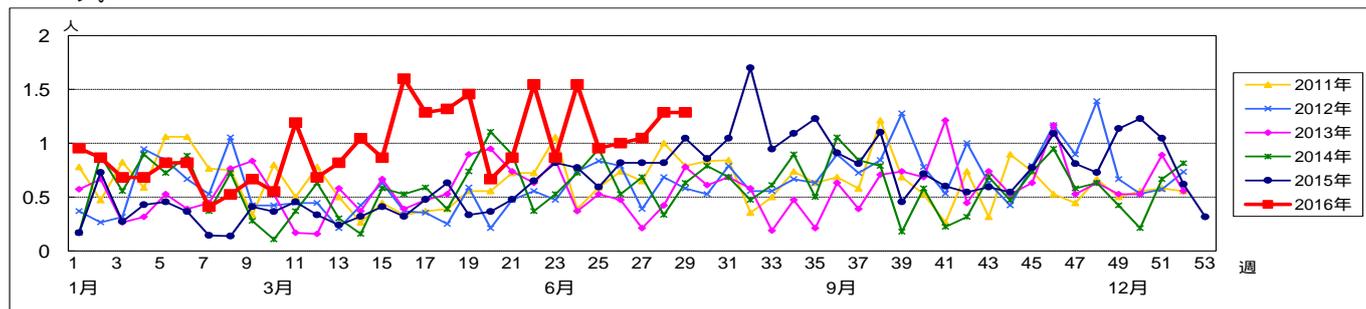
- 2 **咽頭結膜熱**:第 23 週の定点あたり 1.08 をピークとして推移しています。



- 3 **流行性耳下腺炎**:第 29 週で定点あたり 1.23 と、例年に比べて報告が多い状態が依然として続いています。



- 4 **流行性角結膜炎**:第 28 週で定点あたり 1.29、第 29 週で 1.29 と例年に比べて報告が多い状態が続いています。



- 5 **性感染症**:6 月は、性器クラミジア感染症は男性が 29 件、女性が 17 件でした。性器ヘルペス感染症は男性が 6 件、女性が 3 件です。尖圭コンジローマは男性 3 件、女性が 3 件でした。淋菌感染症は男性が 19 件、女性が 1 件でした。
- 6 **基幹定点週報**:無菌性髄膜炎は第 26 週 0.00、第 27 週 0.33、第 28 週 0.00、第 29 週 0.00 と報告されています。マイコプラズマ肺炎は第 26 週 0.25、第 27 週 0.33、第 28 週 1.33、第 29 週 0.33 と報告されています。感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)、細菌性髄膜炎、クラミジア肺炎の報告はありませんでした。
- 7 **基幹定点月報**:6 月はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 9 件、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症の報告はありませんでした。

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>